

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
総合書道	2	3年・普通科 スタンダード	選択K	なし	

学習目標	書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の伝統と文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書的能力を高める。
主な学習内容	○書体の変遷を学びます。 ○各書体、古典の臨書をします。 ○用具・用材の種類と扱い方の学習を深めます。 ○漢字の書・仮名の書及び漢字仮名交じりの書の表現様式を学びます。 ○漢字の書・仮名の書及び漢字仮名交じりの書の創作をします。
評価の観点・ 評価規準	①【書への関心・意欲・態度】…書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしているかどうか。 ②【書表現の構想と工夫】…書によさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫しているかどうか。 ③【創造的な書表現の技能】…創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表しているかどうか。 ④【鑑賞の能力】…日常生活の書の効果や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書によさや美しさを創造的に味わっているかどうか。
評価の方法	・机間巡視による観察 … ① ・プリントや課題の提出 … ①、②、③、④

学期	内容
1 学期	漢字仮名交じりの書の学習 ①用具・用材や書風②線質や全体の構成の工夫 楷書の学習 ①古典の臨書②古典の鑑賞③作品制作
	行書の学習 ①古典の臨書②古典の鑑賞③作品制作
2 学期	草書の学習 ①用筆法②古典の臨書③古典の鑑賞④作品制作 隷書の学習 ①用筆法②古典の臨書③古典の鑑賞④作品制作
	篆書の学習 ①用筆法②古典の臨書③古典の鑑賞④作品制作
3 学期	仮名の学習 ①古典の臨書②古典の鑑賞④作品制作 漢字仮名交じりの書2 ①生活に生きる書②鑑賞③作品制作

備考（講座の 特色・履修条 件・注意事項 等）	* 基本的に、毎時間作品を提出します。書道は、集中をし、何度も何度も同じことへの繰り返しの中から、上達するものです。自ら進み、積極的な気持ちを持って履修するようにしてください。 * 教材費は年間で約1,000円必要です。 * 学習する各テーマは、実施する学期が変わることがあります。
----------------------------------	---